



自主・躍進・創造

向陽中学校 だより

教育目標

- 深く考え行動し、すすんで学ぶ生徒
- 心身ともに健康で、
日々躍進をめざす生徒
- 情操豊かで、
創意・工夫につとめる生徒

令和6年8月29日発行 小樽市立向陽中学校 第5号 TEL 0134-23-8158

「生きる」を考える

小樽市立向陽中学校長 山 崎 徹 也

夏休みが明けても暑さが続いています。体調を崩している人はいないでしょうか。

さて、もう少しで9月1日「防災の日」、9日「救急の日」を迎えます。これを機に、防災を通して「生きる」ということについて考えてほしいと思います。

ここで、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に関わるお話をひとつ。

岩手県宮古市に住む愛海ちゃんは、行方不明になった母親に1時間かけて「ママへ。いきているといいね。おげんきですか」と手紙を書き、疲れて寝入ってしまいました。その写真は読売新聞に掲載されました。保育園に迎えにきた母親と帰宅した愛海ちゃんは、母親、妹とともに30メートル以上もある津波に流されました。愛海ちゃんは背負っていた通園用のリュックサックが漁網に引っかかり助かりましたが、母親と妹は行方不明になりました。高台から瓦礫と化した町と入江を見て、愛海ちゃんは、母に宛て上記の手紙を書いたそうです。

この手紙、「いきているといいね。」の意味は、母親の死を受け入れられずに「生きていて」という願いなのか、または、現実を受け入れ、「生きていくということとは良いことです」という思いでしょうか。私は、後者と考えています。

「生きる」ことは、楽しいこともあるでしょうが、辛いこともたくさん経験することとなります。人は様々な経験を通して人として大きくなります。喜びを通して他人の喜びも自分の喜びに、痛みを通して他人の痛みも理解できるようになるのです。そう考えると、「生きる」ということは、自分をどんどん成長させることにつながると考えられます。立場や状況を考慮した発言や行動ができるようになります。正しい考えであっても、それを伝えるための話し方や態度で状況は大きく変わります。その話し方や態度は相手を傷つけたりすることにつながるものではないか、違うより良い手立てはないか。単なる自分のその場限りの自己満足ではないか。それを自問自答することが大切です。

他人の姿はいろいろと見えるものですが、自分の姿にはなかなか気づかないものです。完璧な人間なんていません。自分がされて嫌なことは、大抵、相手も嫌なのです。

人間関係を構築することは難しいことです。なぜなら相手があることです。互いに相手に気を遣うことで、人間関係は広がり、人間の相互交流が社会を作ります。

普段の生活は、多くの人のおかげによって成り立っています。食事1つを例にとってもそこには、生産者がいて、配送業者があって、それを売る業者がいて、食事を作った人がいて…。それは命のある、それぞれ違う人々のバトンの受け渡しです。単なる日常の一コマでも、自分ひとりでは成立しないのです。だからこそ、全ての人を大切にすべきなのです。

教室のエアコン工事が完了

7月末終了予定だったエアコンの設置工事が、1学期終了式の日放課後に完了しました。1学期終了までには残念ながら間に合いませんでしたが、当初の予定より早く使えるようになり、早速、翌日の夏休み学習会や文化祭準備からエアコンを稼働させ、快適な環境で勉強や作業を行うことができるようになりました。

小樽市長と意見交流

～おたる子ども会議に参加～

7月20日に「おたる子ども会議」が開かれ本校から生徒会役員4名が参加しました。会議では、子どもの権利条約を学び、災害時に起こりやすいジレンマに対して議論を行うとともに、「小樽のまちをよくするために」をテーマに、参加各校から出された意見をもとに、小樽市長と市政についての意見交流を行いました。



夏休み学習会(7/23～25)

夏休み中に行った学習会では、参加した生徒は、分からないところを先生に聞くなどして、夏休みの課題や1学期の復習等それぞれ自分で決めた課題に集中して取り組んでいました。

奥沢小と合同で「潮ねりこみ」参加

7月27日に行われた「潮ねりこみ」に、向陽中PTAと奥沢小PTAが合同で梯団を組み、参加しました。潮ねりこみでは、両校合わせて約120名の児童生徒、保護者・家族、教職員が、サンモール一番街から潮まつり会場までの小樽の街を全員元気にねり歩きました。

本校生徒作成の書籍ポップ展示

文化専門委員が作成した書籍ポップが、8月31日～9月26日の期間、市立図書館で展示されます。ぜひ、ご覧ください。



ダニーデンの高校生と国際交流

8月19日に、市内中学校6校とニュージーランド・ダニーデン市のオタゴ女子高校の生徒によるオンライン交流が行われ、本校から5名の生徒が参加しました。学校ごとのグループに分かれ、それぞれの市や学校の様子などについてZOOMを使って会話し、交流を深めました。

健康教育講演会～傾聴について

8月22日に、臨床心理士の宮井先生を講師に招き、健康教育講演会を行いました。講演会では、「傾聴について学んでみよう～私もあなたも大切な人、安心な学校になるために」をテーマに、相手が自分の気持ちを話しやすい対応の仕方などについて学習しました。



行事予定

日	曜	学校行事等
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	芸術鑑賞、市P連評議員会 18:30
5	木	小樽市教育研究会
6	金	特教協合同体験学習、職員会議
7	土	小樽水産高校体験入学 市P連子育て研修会 9:30
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	3年学力テストA 文化祭準備期間開始
12	木	スクールカウンセラー来校、部活動中止
13	金	部活動中止
14	土	バスケットボール新人兼市民大会①
15	日	
16	月	(祝)敬老の日 バスケットボール新人兼市民大会②
17	火	部活動中止
18	水	部活動中止
19	木	部活動中止
20	金	小樽桜陽高校学校説明会、部活動中止
21	土	
22	日	(祝)秋分の日
23	月	振替休日
24	火	部活動中止
25	水	部活動中止
26	木	スクールカウンセラー来校、部活動中止
27	金	文化祭
28	土	
29	日	
30	月	生徒会役員選挙リハーサル